



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月8日

上場会社名 株式会社 村上開明堂 上場取引所 東
 コード番号 7292 URL <http://www.murakami-kaimeido.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 兼 管理本部経理部長 (氏名) 長谷川 猛 TEL 054-253-1811
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	55,016	4.9	5,414	△3.6	5,817	△6.0	3,991	△3.3
30年3月期第3四半期	52,424	7.3	5,613	9.6	6,188	17.6	4,129	25.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 3,619百万円 (△30.2%) 30年3月期第3四半期 5,181百万円 (391.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	310.15	—
30年3月期第3四半期	320.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	76,191	60,992	76.5	4,530.29
30年3月期	75,378	58,545	73.8	4,324.94

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 58,308百万円 30年3月期 55,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
31年3月期	—	20.00	—		
31年3月期(予想)				18.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	1.1	6,700	△13.0	7,200	△15.2	4,400	△16.4	341.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	13,100,000株	30年3月期	13,100,000株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	229,204株	30年3月期	229,124株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	12,870,833株	30年3月期3Q	12,870,897株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、自動車用バックミラー販売数量の増加により、売上高は55,016百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて2,591百万円（4.9%）の増加となりました。

営業利益は、開発関連費用の増加などにより5,414百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて199百万円（3.6%）の減少となりました。経常利益は、5,817百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて370百万円（6.0%）の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は3,991百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて137百万円（3.3%）の減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

主力の自動車用バックミラー販売数量は前年実績を僅かながら下回ったものの、高付加価値品の販売数量が増加した結果、売上高は33,253百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて770百万円（2.4%）の増加となりました。営業利益は、開発関連費用の増加などにより2,617百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて202百万円（7.2%）の減少となりました。

②アジア

タイ及び中国における自動車用バックミラー販売数量の増加により、売上高は13,245百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて1,029百万円（8.4%）の増加となりました。営業利益は、減価償却費負担の増加などにより2,129百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて1百万円（0.1%）の増加に留まりました。

③北米

自動車用バックミラー販売数量の増加により、売上高は8,517百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて791百万円（10.2%）の増加となりました。営業利益は557百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて35百万円（5.9%）の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、76,191百万円となり、前連結会計年度末に比べて812百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が227百万円減少、受取手形及び売掛金が441百万円減少、原材料及び貯蔵品が200百万円増加、有形固定資産が1,024百万円増加、繰延税金資産が178百万円増加したことなどによるものであります。

負債の残高は、15,198百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,635百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が460百万円減少、電子記録債務が198百万円増加、未払法人税等が674百万円減少、賞与引当金が205百万円減少、繰延税金負債が140百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の残高は、60,992百万円となり前連結会計年度末に比べて2,447百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が3,477百万円増加、為替換算調整勘定が272百万円減少、その他有価証券評価差額金が566百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では平成30年5月11日に公表いたしました業績予想について、特に変更はありませんが、今後様々な要因により予想数値の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,580	26,353
受取手形及び売掛金	9,836	9,395
電子記録債権	1,446	1,390
商品及び製品	1,098	1,044
仕掛品	906	979
原材料及び貯蔵品	2,102	2,302
その他	932	1,312
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	42,895	42,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,561	17,037
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,042	△7,447
建物及び構築物（純額）	9,519	9,590
機械装置及び運搬具	22,824	23,659
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,993	△17,778
機械装置及び運搬具（純額）	5,830	5,880
工具、器具及び備品	20,229	21,171
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,794	△19,313
工具、器具及び備品（純額）	1,435	1,858
土地	5,483	5,679
リース資産	489	486
減価償却累計額及び減損損失累計額	△463	△464
リース資産（純額）	26	21
建設仮勘定	1,645	1,934
有形固定資産合計	23,939	24,964
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,486	4,537
投資不動産	1,735	1,735
減価償却累計額及び減損損失累計額	△345	△347
投資不動産（純額）	1,390	1,387
退職給付に係る資産	387	401
繰延税金資産	335	514
その他	728	371
投資その他の資産合計	7,329	7,212
固定資産合計	32,483	33,420
資産合計	75,378	76,191

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,579	5,119
電子記録債務	1,676	1,875
短期借入金	2,135	2,161
未払法人税等	1,167	492
製品保証引当金	229	223
賞与引当金	891	686
役員賞与引当金	25	10
その他	3,425	3,148
流動負債合計	15,131	13,719
固定負債		
繰延税金負債	140	—
役員退職慰労引当金	827	817
退職給付に係る負債	296	312
資産除去債務	56	49
その他	381	299
固定負債合計	1,702	1,479
負債合計	16,833	15,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,426	3,426
利益剰余金	46,675	50,152
自己株式	△240	△240
株主資本合計	53,027	56,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,753	1,187
為替換算調整勘定	828	555
退職給付に係る調整累計額	56	60
その他の包括利益累計額合計	2,638	1,803
非支配株主持分	2,879	2,684
純資産合計	58,545	60,992
負債純資産合計	75,378	76,191

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）
売上高	52,424	55,016
売上原価	42,411	44,494
売上総利益	10,013	10,522
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	487	489
役員報酬	208	208
従業員給料	1,441	1,607
賞与引当金繰入額	133	155
役員賞与引当金繰入額	13	3
退職給付費用	66	65
役員退職慰労引当金繰入額	27	28
福利厚生費	313	359
旅費交通費及び通信費	275	280
減価償却費	220	268
その他	1,212	1,640
販売費及び一般管理費合計	4,399	5,107
営業利益	5,613	5,414
営業外収益		
受取利息	69	113
受取配当金	79	83
受取地代家賃	103	100
受取ロイヤリティー	80	76
開発業務受託料	51	86
助成金収入	126	33
為替差益	18	—
その他	107	77
営業外収益合計	635	570
営業外費用		
支払利息	11	11
賃貸費用	23	22
為替差損	—	78
その他	25	54
営業外費用合計	60	166
経常利益	6,188	5,817
特別利益		
固定資産売却益	9	12
受取保険金	—	200
投資有価証券売却益	45	—
特別利益合計	54	213
特別損失		
固定資産処分損	22	18
特別損失合計	22	18
税金等調整前四半期純利益	6,220	6,013
法人税等	1,706	1,510
四半期純利益	4,514	4,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	385	510
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,129	3,991

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日）
四半期純利益	4,514	4,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	346	△566
為替換算調整勘定	309	△321
退職給付に係る調整額	12	4
その他の包括利益合計	667	△882
四半期包括利益	5,181	3,619
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,734	3,157
非支配株主に係る四半期包括利益	447	461

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	32,482	12,216	7,725	52,424	—	52,424
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,041	695	0	2,736	—	2,736
計	34,523	12,912	7,725	55,161	—	55,161
セグメント利益	2,820	2,127	593	5,540	—	5,540

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国、インドネシア

北米：米国、メキシコ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,540
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	414
全社費用（注）	△341
四半期連結損益計算書の営業利益	5,613

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,253	13,245	8,517	55,016	—	55,016
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,259	798	10	3,069	—	3,069
計	35,513	14,044	8,528	58,086	—	58,086
セグメント利益	2,617	2,129	557	5,304	—	5,304

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア: タイ、中国、インドネシア

北米: 米国、メキシコ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,304
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	582
全社費用(注)	△472
四半期連結損益計算書の営業利益	5,414

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。